

平成 23 年 1 月 17 日

各 位

西日本シティ銀行
NCBリサーチ&コンサルティング

「第 77 回九州の経営動向調査」結果のお知らせ

西日本シティ銀行（頭取 久保田 勇夫）は、四半期毎に当行のお取引先様のご協力を得て、経営動向調査を実施しております。このたび、第 77 回の調査結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

1. 調査対象企業

- ・ 当行の主要取引先 764 社（回答企業数 341 社、回答率 44.6%）
- ・ 回答企業：福岡県内企業 81.8%、中小企業 80.6%

2. 景況感の概要

- ・ 景況感は、全産業では 15 期連続「悪化」超となっている。製造業では 13 期連続、非製造業では 16 期連続「悪化」超となっている。
- ・ 足元の景況感は、前回調査に引続き、今回調査においても全産業で+2.5 ポイント改善となっている。製造業は 3.7 ポイント悪化し、非製造業は+4.2 ポイント改善している。
- ・ 3 カ月後は、全産業・製造業では改善、非製造業では悪化の見通しとなっている。

景況感 B S I

	21年10月 ~12月期	22年1月 ~3月期	22年4月 ~6月期	22年7月 ~9月期	22年10月 ~12月期	23年1月 ~3月期 (見通し)
製造業 (改善ポイント)	28.8 (+8.9)	13.6 (+15.2)	3.8 (+9.8)	16.8 (-13.0)	20.5 (-3.7)	10.9 (+9.6)
非製造業 (改善ポイント)	33.7 (+2.2)	24.8 (+8.9)	17.3 (+7.5)	8.6 (+8.7)	4.4 (+4.2)	6.7 (-2.3)
全産業 (改善ポイント)	32.5 (+3.8)	21.8 (+10.7)	14.0 (+7.8)	10.8 (+3.2)	8.3 (+2.5)	7.7 (+0.6)

3. 個人消費動向

現在の個人消費は、「良い」と回答した企業が 7%であるのに対し、「悪い」と回答した企業は 61%となっている。これを前回調査との比較でみると、「良い」は 5%、「悪い」は 66%であったのに対し、今回調査では「良い」が増加、「悪い」が減少し、現在の個人消費については前回調査より若干好転となった。

先行き 3 か月後の個人消費は、「好転」と回答した企業が 12%であるのに対し、「悪化」と回答した企業は 35%となっている。これを前回調査との比較でみると、「好転」は 10%、「悪化」は 32%であったのに対し、今回調査では「好転」、「悪化」とともに増加し、先行きについては横這いの見通しとなっている。

4. 設備投資動向

平成 22 年度の設備投資見通しは、全産業計で前年度実績比 12.9%の減少となっている。

5. 雇用動向(採用状況)

平成 22 年度の採用実績は、全産業計で前年度実績比 13.9%の減少となっている。

以上

詳しくはこちらでご確認いただけます。 [第 77 回九州の経営動向調査](#)

本件に関するお問い合わせ先
審査統括部 野口 (TEL 092-476-2781)